

学科名	(生)(電)(建・デ)(情)(経)						
科目名	実用英語Listening& Reading (R & L)						
科目区分	基礎教養部門		単位数	1	開講時期	前期	
必修・選択の別							
担当者	松原留美						
授業の到達目標 (シラバスから)	英語の基礎的な語彙、文法、用法を学ぶ。この科目では、英語の四技能のうちListeningとReadingに焦点をあてた授業を行う。						
日程と内容	<p>第1回 オリエンテーション講義の内容、予習・復習の方法について 第2回 Unit1 Individual & Society 人物の描写の表現を学習する。</p> <p>第3回 Unit2 Eating & Drinking 食事に関する表現を学習する。 第4回 Unit3 Art & Music 趣味に関する表現を学習する。</p> <p>第5回 Unit4 Hopes & Fears 感想を述べる表現を学習する 第6回 Unit5 Work & Leisure 動名詞を使った表現を学習する。</p> <p>第7回 Unit6 Science & Technology 比較の表現を学習する。 第8回 中間テスト Unit 1からUnit7までの復習</p> <p>第9回 Unit7 Time & Money 過去形と完了形の表現を学習する。第10回 Unit8 Home & Away 受動態の表現、条件をあらわす表現を学習する。</p> <p>第11回 Unit9 Health & Fitness 時制を正しく使うための学習を行う。 第12回 Unit10 Hew & Old関係代名詞を正しく使うための学習を行う。</p> <p>第13回 プレゼンテーション1 プレゼンテーションの原稿を作成する。 第14回 プレゼンテーション2 グループ発表 プレゼンテーションの評価</p> <p>第15回 まとめ テキストの英語表現に関する内容</p>						
成績評価基準			実技				
	臨時試験	20%	部外評価				
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション				
	課題	50%	定期試験	30%			
	演習	0%	計	100%			
授業到達目標の達成度	概してビジネスや日常生活に使える高度な英語力を身につけることができた。難易度の高い語彙を積み上げたことが良かった点であると思える。						
反省点	テキストのレベルは高かったが受講者は十分にこなしていた。プリントの作成の仕方を工夫したので自宅でも効率よく学習をできたと思う。今後もプリントの作り方をより工夫したい。						
来年度の計画	レベルが高いクラスなので、一人一人の学生の満足度をあげることができるように、より高度で充実した内容の授業をすすめていきたい。効率よく学習できるプリントをつくって使用したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業の内容に関心をもった受講者が多かったように思われるので、今後も更に、興味を持ってもらえるような内容を取り入れたい。文法的な説明も判り易かったようなので、このまま文法的な説明をゆっくりと丁寧に行いながらも、難易度の高い語彙を増やして受講者の英語力をより向上させたいと思う。						
履修登録者数	41名	定期試験 受験者数	40名	合格者数	40名	合格率	98%